

# 12月は「お楽しみ会」開催

# クリスマスサンタさんがやって来た



12/14 ご利用者あつてのひばりです。今年1年の労をねぎらう「お楽しみ会」が定番になっています。午前中の作業を済ませた昼食にはそば打ち鈴木名人が前日から仕込んだ「そば」とサイヤの「おむすび」です。午後はビンゴ大会です。景品は法人の頂き物やスタッフ持ち寄りの品でしたが、ご利用者の目は真剣そのもの、お目当てのお品獲得にビンゴ！ビンゴ！の音が響き渡りました。ちなみに 11/16 の昼食会は「豚汁」が提供されましたが保護者様からプリンが届きましたヨ



今年12月25日は丁度クリスマスの日が工賃支給日と重なりました。一日のお仕事もお掃除も終えた頃鈴の音を鳴らしてサンタさんの登場です。ご利用者の一人ひとりに今年最後の工賃とこれまでお届け頂いたみかんやお菓子をプレゼントしました。皆様様の支援のお陰です。

一年の締めくくり皆さんありがとうございます

## 鈴木様からおせんべい

11/30 埼玉県志木市にお住いの鈴木様から缶入りおせんべいが届きました。昨年8月から墓守サービスのお客様ですが震災後に避難をされたままで毎月のお墓の手入れがままならずとても助かっているとお話がありました。私達もお掃除のし甲斐



がありますし喜びもあります。これからも市民の方々の手助けを続けます。

## 書き損じを募集中



年賀状も毎年減少しているようで、中には終活宣言としてお年賀じまいがありまいたつけ。それはそれお正月は初詣はじめ初売りなどと並び年賀状は楽しみの一つです。昨年末に利用者の上田さんからは第一号の書き損じハガキを届けてくれました。皆様からもご協力下さい

## 年末窓ガラス掃除

令和5年も間もなく終わろうとしている12月末、施設の外窓や内窓のガラス磨きにご利用者のお手伝いがありました。お陰で窓ガラスがピカピカに生まれ変わりました。綺麗で明るい作業所になったのは言うまでもありません。



## 編集後記

(令和 6.1.10)

新しい1年が始まりましたが今年はどうな出会いが待っているのでしょうか。復活「ひばり通信」の編集を担当してきた私も3月には次へバトンタッチします。平成28年から8年間つたない紙面でありましたが、本当にお世話になりました。これからも「はらまちひばり」は皆様からも愛され、親しまれる事業所でありたいと思っております。引き続きご支援の程、よろしくお願いたします。

12月25〜27日まで「ウインターショートボランティアスクール」に市内石中二年生の三村さんがやってきました。冬休み中しかも私達事業所を選んでくれたのがまず嬉しく思います。華やかなお店などと違い地味で辛抱強い中に「ミニニケーション」も兼ね備えた優しさも必要です。学校ではバレーボールが得意とか頑張って下さいね。またこうした機会です。職したりする時に役立って欲しいです。



ボランティア来所

# 新年おめでとう今年もよろしく!

# ひばり通信

第45初春号  
2024年1月



今年もまた新しい年がスタートいたしました。元日「能登半島地震」が発生し、私達も13年前の震災時を経験しただけに心を痛めます。心からお見舞い申し上げます。かと思えば2日には航空機衝突事故が飛び込んで来ました。いっどこで何が起きるか分かりません。日頃から備え、又、保護者様からは漬物は差し入れがありました。

「餅つき大会」が開かれ、皆さんからの抱負等の発表後、いよいよ餅つきです。つきあがった餅はあんこや納豆餅に、お餅に不安の方はおはぎにして頂きました。又、保護者様からは漬物は差し入れがありました。

えることの大切さを改めて痛感しました。そんな折、ひばりでは恒例「餅つき大会」が開かれ、皆さんからの抱負等の発表後、いよいよ餅つきです。つきあがった餅はあんこや納豆餅に、お餅に不安の方はおはぎにして頂きました。又、保護者様からは漬物は差し入れがありました。



令和6年 元旦  
理事長 渡邊貞雄

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。日頃から当法人の諸事業につきまして何かとご支援とご協力を賜り心から御礼申し上げます。

皆様方には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて今年には十二支の5番目の「辰」は、十二支に当てられた動物のうち、唯一想像上の動物です。天空に向かって舞い昇る姿は運気上昇を招き福を呼ぶにふさわしい年になることと存じます。当法人にとりましてもこの1年がそんな夢にあふれ、幸多き年になりますようご祈念申し上げます。

「新年のご挨拶といたします。」

## 墓守サービス見直し

### 新年のご契約時から

お墓のおそうじとお参り代行サービスは平成30年から始めて丁度5年になりますが、近年の物価高には勝てません。と言いますのも移動時の車両ガソリン代や生花代等は以前に比べて大幅な高騰になっております。お墓のお仕事で頂いた料金の全てがご利用者さんのお給料になります。最近では減少になっての誰も文句も言わず、むしろ出掛ける希望者が多い状況でした。そんな中で昨年遠方からのお客様がお見えになり料金の見直しをしては如何でしょうかとの温かいお言葉を賜りました。所内でも慎重に検討した結果、月千円コース、月二千円コース等それぞれ五百円プラスになります。一方所内でも供花用の菊畑整備をする等して経費節減に奮戦中!

